

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和5年 6月30日	
鳥取市長 様	
提出者 住 所 鳥取県八頭郡八頭町山上363-9 氏 名 有限会社 大正 代表取締役 山田 厚介 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0858-71-1735	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	有限会社 大正
事業場の所在地	鳥取県八頭郡八頭町山上363-9
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業
② 事業の規模	昨年度の元請完成工事 65,862千円
③ 従業員数	19人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	コンクリートがら、アスファルトがら、その他がれき類、木くず →自社処理施設にて中間処理  コンクリートがら、アスファルトがら、その他がれき類、金属くず、木くず、繊維くず→再資源化施設へ搬出  ガラス・陶磁器くず、廃プラスチック類、廃石膏ボード、混合廃棄物、石綿含有産業廃棄物→処理施設へ搬出

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

総括責任者 代表取締役社長 山田厚介

総括管理	—	代表取締役社長
↑		
確認	—	代表取締役社長
↑		
管理・集計・報告	—	産業廃棄物担当者
↑		
産業廃棄物発生	—	各現場作業所

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙①のとおり	
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 現場での、分別を徹底し、再資源化した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙①のとおり	
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 分別を徹底し、再資源化に努める。		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンクリートがら、アスファルトがら、がれき類、金属くずは主に重機を使用して品目毎に仕分けする。ガラス陶磁器くず、木くず、廃プラスチック類、廃石膏ボード、繊維くず、紙くず、石綿含有産業廃棄物は人力で品目毎に仕分けした。 自社処理施設及び再資源化施設の受入要件を把握し、社内に周知徹底し作業場に反映した。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ① 現状と同じ取組を行う。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙①のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙①のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)  自社処理施設にて、破碎し再生砕石、再生骨材、燃料チップとして再利用する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙①のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)  自社処理施設にて、破碎し再生砕石、再生骨材、燃料チップとして再利用する。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（            年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（    4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙①の通り	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
委託会社の処理能力を確認し、適切な業者と委託契約をした。 マニフェストにより、収集運搬及び処理状況を把握、確認した。			

② 計画	【目標】 別紙①の通り	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組)	
① 現状と同じ取組みを行う。		
※事務処理欄		

2022年度 産業廃棄物種類別排出量 一覧

【前年度(2022年度)実績】												
廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず	プラスチック類	木くず	廃石膏ボード	廃油	混合	石膏含有産業廃棄物		
排出量	1402.06t	14.16t	128.06t	16.62t	18.05t	523.16t	22.76t	0.12t	163.93t	40.13t		
自ら中間処理した量	411.69t		31.71t			104.32t						
全処理委託量	990.37t	14.16t	96.35t	16.62t	18.05t	418.84t	22.76t	0.12t	163.93t	40.13t		
優良認定処理業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
再生処理業者への処理委託量	990.37t	14.16t	96.35t	16.62t	18.05t	418.84t	22.76t	0.12t	163.93t	40.13t		
認定熱回収業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

現状

2023年度 産業廃棄物種類別排出計画一覧

【今年度(2023年度)目標】												
廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず	プラスチック類	金属くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合	石膏含有産業廃棄物	廃石膏等
排出量	2000.00t	50.00t	150.00t	15.00t	20.00t	1.00t	600.00t	5.00t	20.00t	200.00t	30.00t	0.50t
自ら中間処理した量	1500.00t	50.00t	100.00t				500.00t					
全処理委託量	500.00t	0.00t	50.00t	15.00t	20.00t	1.00t	100.00t	5.00t	20.00t	200.00t	30.00t	0.50t
優良認定処理業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再生処理業者への処理委託量	500.00t	0.00t	50.00t	15.00t	20.00t	1.00t	100.00t	5.00t	20.00t	200.00t	30.00t	0.50t
認定熱回収業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

計画